

議会運営委員会

日 時 平成 2 6 年 7 月 2 9 日 (火) 午前 1 0 時 ~
場 所 全員協議会室

- 1 定数・報酬について
(1) 検討及び素案について

- 2 議会、議員について

- 3 その他

7月29日議会運営委員会

○御出席頂く参考人の皆様（50音順）

井	上	貞	夫	様
井	本	伸	廣	様
坂	本	信	雄	様
櫻	井	俊	則	様
原	田	禎	夫	様
宮	本	清	和	様

○出席議員

議会運営委員会	委員長	湊	泰	孝
	副委員長	藤	本	弘
	委員	並	河	愛子
	〃	中	村	正孝
	〃	馬	場	隆
	〃	中	澤	基行
	〃	菱	田	光紀
	〃	石	野	善司
オブザーバー	議長	明	田	昭
	副議長	小	島	義秀

議員定数及び議員報酬の適正（素案）について パブリックコメントを募集します。

平成26年8月

亀岡市議会 議会運営委員会

議員定数及び議員報酬は市の条例で定めることとされており、議会が決めています。亀岡市議会では、市民の皆様に説明責任を果たすためにも、適正な定数及び報酬を検討し明らかにしていくことが必要と考えました。

このため、平成25年10月に議長が議会運営委員会に検討するよう諮問をしました。

この諮問を踏まえ、議会運営委員会で検討し、現在のところ次の内容を素案としました。素案に対する皆様のご意見をお待ちしています。

1 議員定数の素案

次期選挙から現行の26人を24人とする。

次期選挙：任期（平成27年2月4日まで）満了に伴う選挙

< 根拠・理由 >

- 議会報告会などで民意の吸収機能の充実及び委員会での調査充実などの議会運営上の工夫に努めることにより、削減しても議会機能を維持、充実させることが可能である。
- 本会議での採決で可否同数になった場合には議長が決定する。議長の決定が頻繁に起こると議長の中立性がそこなわれる。それを防ぐため定数は偶数にするのがよい。
また、議案審査、市政運営のチェックは常任委員会（本市の場合は3常任委員会）に委ねている。
常任委員会で十分な審査、討議を行うために必要最小の人数は7人が妥当と考え、議長等の委員外議員を含め、議長の中立性を考慮し24人とする。

2 議員報酬の素案

現行を維持する。

現行（月額）：議長 56 万円、副議長 49 万円、議員 44 万円

< 根拠・理由 >

- 地方分権が進み議員の活動量が増大している。議員にはさらに監視能力や審議能力の向上、政策提言や立案が求められている。活動に専念するためにも報酬は下げるべきではない。
- 議会は、様々な職業、年齢、居住地域などから議員が選ばれ、多様な市民意見を市政に反映させなければならない。特に若年層の市民が議員に立候補できるようにするには生活給的な水準を考慮すべきで報酬は下げるべきではない。

上記の素案は、現時点でのものであり、パブリックコメント募集によりいただいたご意見等を踏まえ、改めて検討し、議会運営委員会の答申をまとめてまいります。（条例改正が必要な場合は 9 月定例会中に提案する予定です。）

亀岡市議会 議会運営委員会

委員長	湊 泰孝	
副委員長	藤本 弘	
委員	並河 愛子	中村 正孝
	馬場 隆	中澤 基行
	菱田 光紀	石野 善司

図 1 議員定数と議会改革度

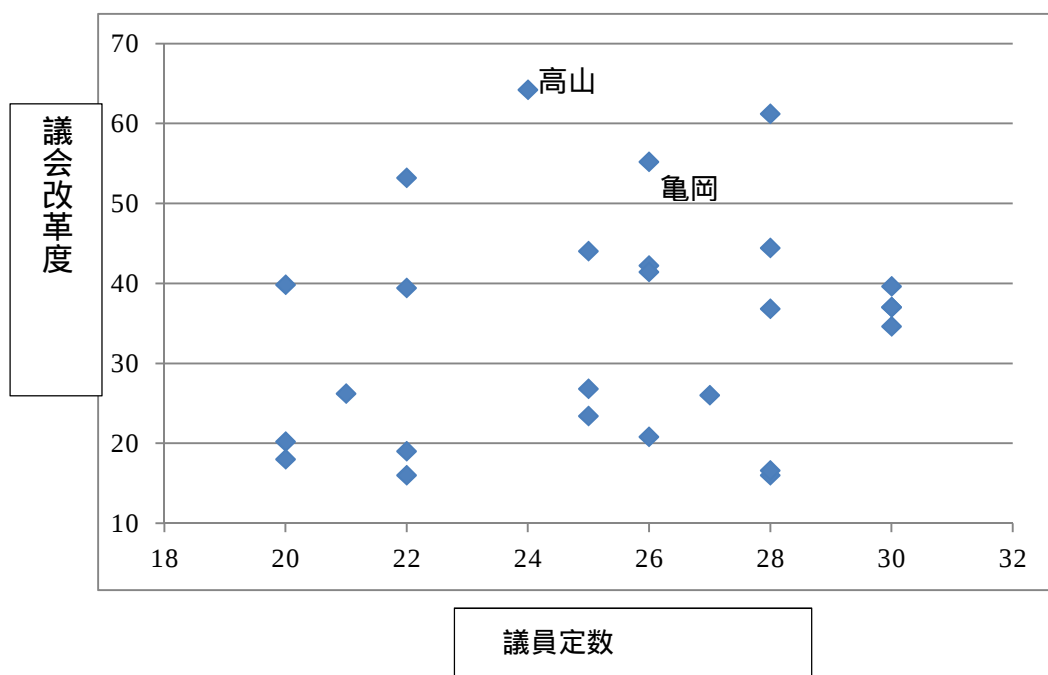


図 2 人口と議員定数

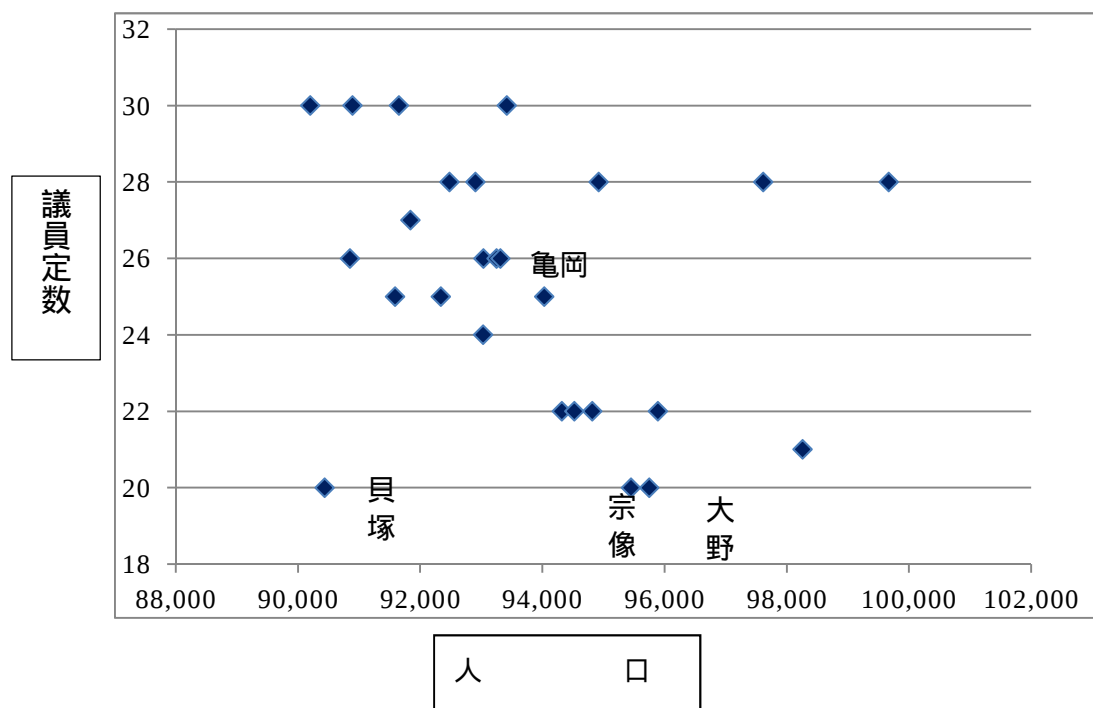
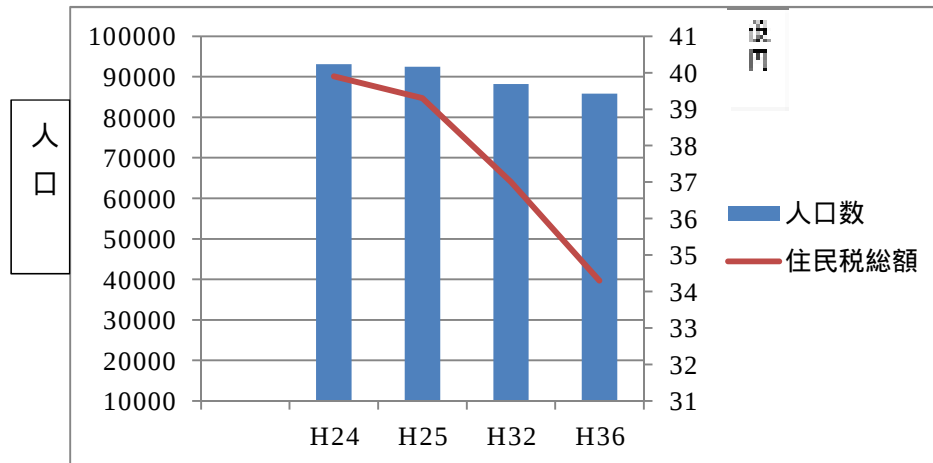


図3 亀岡市の人口予想と住民税総額



推計方法

- 1、 人口予想は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月 31 日に基づいて、平成 36 年を別途推計した。その結果、亀岡市の人口は平成 25 年の 9 万 2,470 人から平成 36 年には 8 万 5,850 人へと 7.2%減少する見通しになる。
- 2、 住民税は人口数の変化にスライドして減少すると共に、高齢化に伴う生産年齢人口比率の低下も考慮して推計した。

表 1 人口 9 万人台の市議会の議員定数

	人口	定数	議会改革度
貝塚市	90,438	20	20.2
大野城市	95,754	20	18
宗像市	95,456	20	39.8
伊勢原市	98,263	21	26.2
室蘭市	94,321	22	16
可児市	95,894	22	53.2
高砂市	94,818	22	19
芦屋市	94,528	22	39.4
高山市	93,033	24	64.2
千歳市	94,031	25	26.8
関市	91,590	25	23.4
大村市	92,340	25	44
柏崎市	90,852	26	42.2
茂原市	93,038	26	20.8
坂井市	93,253	26	41.4
亀岡市	93,316	26	55.2
甲賀市	91,843	27	26
佐久市	99,674	28	36.8
安曇野市	97,618	28	44.4
伊賀市	94,923	28	61.2
四国中央市	92,483	28	16
宜野湾市	92,905	28	16.6
北上市	93,421	30	39.6
大仙市	90,205	30	34.6
日光市	90,893	30	37
天草市	91,655	30	37

出所：人口と定数は 全国市議会議長会調査に基づく。平成24年7月。
議会改革度は日経グローバル No246、2014.6.16 に基づく。